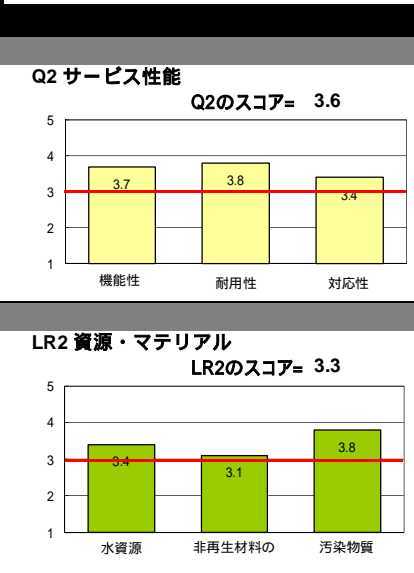
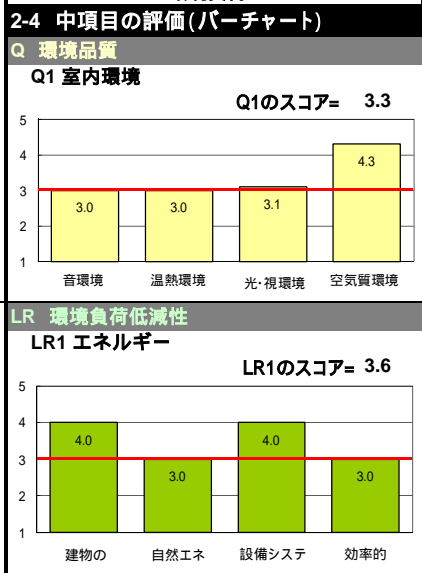
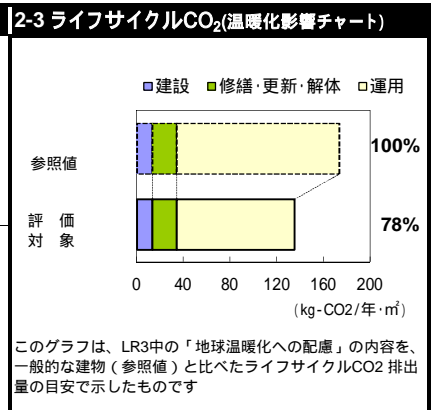
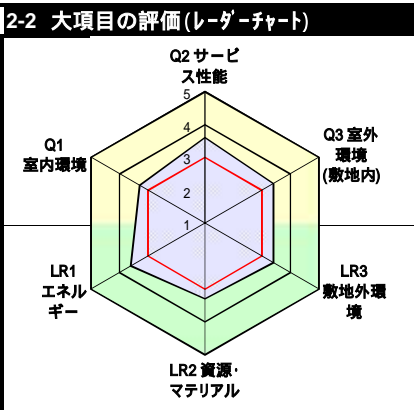
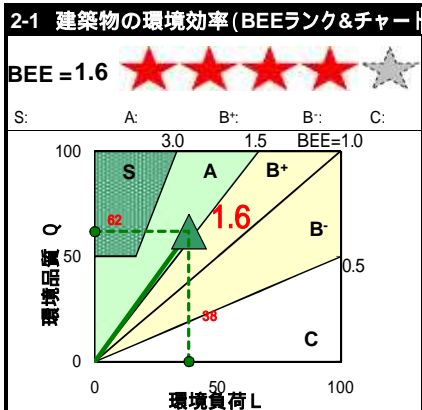


1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	医療法人徳洲会 湘南藤沢徳洲会病院	階数	地上10F、地下1F
建設地	神奈川県藤沢市辻堂神台一丁目5番	構造	RC造
用途地域	工業専用地域、防火指定なし	平均居住人員	2,500 人
気候区分	地域区分	年間使用時間	8,760 時間/年
建物用途	病院	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2012年10月 予定	評価の実施日	2010年9月24日
敷地面積	23,473 m ²	作成者	梓設計
建築面積	6,285 m ²	確認日	2010年9月27日
延床面積	41,570 m ²	確認者	梓設計



3 設計上の配慮事項

総合	その他
<ul style="list-style-type: none"> 地区計画の沿った上で、地域に貢献できるような施設作りを目指す。 総合病院として適正な機能・施設条件を整備した上で、予算内に納める設計とする。 	地区計画: C-Xまちづくりガイドラインに沿った全体計画としている。
Q1 室内環境 ・内部仕上は、すべてF としている	Q2 サービス性能 ・1ベッドあたり8m ² 以上の病室面積を確保している。 ・施設利用者、職員、物品の動線を整理している。
Q3 室外環境 (敷地内) ・既存敷地内の高低差に合わせた外構計画としている。	
LR1 エネルギー ・病室は、個別に対応できる空調方式とする ・手術室は各室毎の空調機を設置し、個別制御が可能 ・手術室直上に空調機を設置し、ダクトロス軽減 ・外来はエリア毎に機械室を設け、運用に合わせて運転できる	LR2 資源・マテリアル ・可能な範囲で再生材料を使用している。
	LR3 敷地外環境 ・建物高さは、地区計画で規定された制限値以下としている。 ・建物の色彩は、周辺街区と調和するものを選定している。

CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)
 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される